

# 注射薬配合変化検索website system 『Stabilis』の有用性に関する調査

吉田 幹宜<sup>1,2</sup>, 岩本 彩<sup>1,3</sup>, 望月 伸夫<sup>1,4</sup>, 村上 明男<sup>1,5</sup>, Mikaël Daouphars<sup>6</sup>, Jean Vigneron<sup>7</sup>, 鈴木 真也<sup>1,4</sup>



<sup>1</sup>日本Stabilis研究グループ, <sup>2</sup>神戸低侵襲がん医療センター 薬剤部, <sup>3</sup>兵庫県立がんセンター 薬剤部  
<sup>4</sup>国立がん研究センター東病院 薬剤部, <sup>5</sup>国立国際医療研究センター病院 薬剤部  
<sup>6</sup>Rouen Hospital, France, <sup>7</sup>Nancy Teaching Hospital, France

## 背景

■ European Society of Oncology Pharmacy(以下、ESOP)で推奨されている、注射薬配合変化検索website system 『Stabilis』(http://www.stabilis.org/)は、今まで日本語に対応していなかったが、2014年6月にESOPのJean博士よりStabilisの日本語化承諾を得たため、翻訳士の資格をもつ薬剤師により2014年8月に翻訳作業を実施し、完了した。

## 方法

■ 主要な10種の殺細胞性抗がん薬について、Stabilisと注射薬監査マニュアルにおける配合禁忌薬の掲載件数および重複率について調査した。

## 目的

■ 日本語を導入した注射薬配合変化検索website system 『Stabilis』の特徴を調査するために、本邦で実臨床にて頻用されている、注射薬調剤監査マニュアル 第4版(以下、注射薬監査マニュアル)における整合性の確認を行う。



## 結果

### I. 配合不可薬品の掲載件数と重複率

	Stabilis (薬品数)	注射薬監査 マニュアル (薬品数)	重複数 (薬品数)	重複率* (%)
5FU	24	8	1	4
CDDP	32	5	0	0
CBDCA	4	0	0	0
L-OHP	7	6	2	29
DTX	4	0	0	0
PTX	8	0	0	0
CPT-11	3	0	0	0
ADR	17	25	2	12
MTX	16	5	0	0
CPA	3	2	0	0

\*重複率=(注射薬監査マニュアルと重複したStabilis掲載薬品数/Stabilis掲載薬品数)×100

### II. 掲載件数 : Stabilis > 注射薬監査マニュアル

PTX	Stabilis	注射薬監査 マニュアル
	AmphotericinB, AmphotericinB liposomal, Chlorpromazine, Cisplatin, Doxorubicine liposome peg, Hydroxyzine, Methylprednisolone, Mitoxantrone	—

### III. 掲載件数 : Stabilis ≡ 注射薬監査マニュアル

L-OHP	Stabilis	注射薬監査 マニュアル
	<b>NaCl0.9%, Calcium chloride,</b> Dexamethasone sodium phosphate, Diazepam, Fluorouracil, Mesna, Potassium chloride	アミカリック, アミノフリード, アミパレン, <b>コンクライトCa, 生理食塩液,</b> ツインバル

### IV. 掲載件数 : Stabilis < 注射薬監査マニュアル

ADR	Stabilis	注射薬監査 マニュアル
	Parenteral nutrition with lipids, Parenteral nutrition binary mixture, NaHCO <sub>3</sub> , Allopurinol sodium, AmphotericinB, Mitomycin, Dexamethasone sodium phosphate, <b>Fluorouracil, Furosemide,</b> Gallium nitrate, Heparin sodium, Mannitol, Morphine sulfate, Pemetrexed, Piperacillin/Tazobactam, Propofol, Sodium bicarbonate	アポプロン, アミカシン, 硫酸カナマイシン, 強カネオミノファーゲンシー, コスメゲン, セファメジンα, ダイアモックス, <b>ラシックス,</b> デトキソール, トブラシン, パニマイシン, ビクシリン, ビクリン, ピドキサール, <b>5FU,</b> フトラフル, フルクトン, 水溶性プレドニン, ベストコール, ヘパリンナトリウム, ホスミシンS, メイロン, メソトレキセート, リンデロン, ロイナーゼ

## 考察

■ 注射薬配合変化検索website system 『Stabilis』は注射薬監査マニュアルを補完するデータベースの1つとして有用な可能性が示唆された。

### 発表者・研究責任者の利益相反開示事項

	発表者氏名 : 吉田 幹宜 所属 : 神戸低侵襲がん医療センター	研究責任者氏名 : 鈴木 真也 所属 : 国立がん研究センター東病院
役員・職員・顧問職	該当なし	該当なし
株式の保有	該当なし	該当なし
講演料	該当なし	該当なし
原稿料	該当なし	該当なし
研究費の寄付	該当なし	該当なし
その他報酬	該当なし	該当なし